

## 米国の油濁事故対応計画- アラスカおよびグアムに関する最新情報

こちらは、「[Member Circular No. 1/2015: US Vessel Response Plans – Alaska and Guam](#)」（2015年2月23日付）の参考用和訳です。

メンバー各位

下記、西アラスカおよびグアムの2点についてお知らせします。

### 西アラスカ

以下はCircular No. 21/2013<sup>1</sup>および23/2013<sup>2</sup>の関連情報です。

米国内への入港または米国内からの出港に際してアラスカ西岸の海域を通航するタンカー以外の船舶は、米国連邦政府の要求事項を満たすため、代替計画書基準（Alternative Planning Criteria [APC]）に従うことが義務付けられています。

APC 要求事項を満たすには、現時点で当該サービスの唯一の提供者である Alaska Maritime Prevention and Response Network [AK-AMPRN]（以下「Network」といいます）に加入しなければなりません。これまで Network の加入フォームとその主要請負業者である Alaska Chadux の契約条項のいずれも船舶対応計画契約に関する国際P&Iグループのガイドライン（以下「ガイドライン」といいます）に準拠していなかったことから、メンバーの皆様がP&I保険のてん補範囲外のリスクにさらされるおそれがありました。

国際P&Iグループ、Network、Alaska Chadux 間で議論を重ねてきた結果、加入フォームと契約の各条項に関する問題は、それぞれ以下のとおり解決するに至りました。

#### Alaska Maritime Prevention and Response Network (AK-AMPRN)

Network の加入フォームの文言は、ガイドラインに準拠するための改定が行われました。ガイドライン準拠の加入フォームには以下のフッターが付されています。

“Network Enrolment Agreement Part II - Terms and Conditions [02.2015v1]”

したがって、2015年2月20日以降にNetworkに加入する場合、追加の保険によるカバーは不要になります。

ガイドライン非準拠の現行加入フォームにて契約されている場合、Networkと連絡をお取りいただいた上で、ガイドラインに準拠した新しいフォームへの切り替えの可能性をお調べになることを推奨いたします。国際P&Iグループでは、ガイドラインに準拠した新しいフォームへの切り替えができないメンバーの皆様に向けて、追加の民間保険をアレンジし、標準のP&Iカバーの対象外である、現行の加入フォームの非準拠補償条項から生じる責任に関して限定的なカバーをご提供できるようにしています。この保険は、ガイドライン非準拠の現行加入フォームの満了までの残存期間に限り、メンバーの皆様が無償で提供されるものです。また、この保険は、アラスカ西岸の通航に際してクラブに通知することを要件としてい

<sup>1</sup> 「[Member Circular No. 21/2013: US Vessel Response Plans - Non-tank Final Rule - Update](#)」

<sup>2</sup> 「[Member Circular No. 23/2013: US Non Tank Final Rule - Vessel Response Plans - Alaska Alternative Planning Criteria \(Non Tank Vessels\)](#)」

ません。

### Alaska Chadux

Network に加入するメンバーは、油濁事故発生の際に Alaska Chadux と契約を締結する必要があります。また、タンカーまたはタンカー以外の船舶のいずれも、アラスカ西岸の港に寄港する際に、Alaska Chadux と直接契約することが求められる場合があります。

これまで、Alaska Chadux の契約条項はガイドラインに準拠していなかったことから、やはり、P&I 保険のてん補範囲外のリスクにさらされるおそれがありました。この度、Alaska Chadux の契約書の文言が改定され、現在はガイドラインに準拠しているため、Alaska Chadux との契約の締結に際してもはや追加の保険は必要なくなりました。

ガイドライン準拠の契約書には以下のフッターが付されています。

“Non-Member RAC (Network Form v2)”

### **グアム**

以下は Circular No. 21/2013 の関連情報です。

### Guam Response Services Limited (GRSL)

2015 年 1 月 19 日以降、GRSL（同社の契約書はガイドラインに準拠していません）は、加入者以外へのサービスを提供しておらず、国際 P&I グループでは、2015 年 3 月 1 日またはその前後に業務を停止する予定であるとの通知を受けました。

### Oil Spill Response Operations Company LLC (OSROCO)

2015 年 2 月 20 日以降、OSROCO は同地域における唯一の油濁清掃請負業者 (OSRO) となります。OSROCO の契約書はガイドラインに準拠しています。同社の契約書には以下のフッターが付されています。

“OSRO Designation and Emergency Response Services Agreement 01 February 2015”

### **ガイドラインに準拠していないその他の契約書**

ご案内のとおり、アラスカ（Network と Alaska Chadux は除く）およびオレゴンとハワイのいくつかの油濁清掃請負業者は、ガイドラインに準拠しない契約書を使用しています。したがって、同地域に向けて航行する場合、追加保険が必要となる場合がありますので、利用可能な追加保険の詳細をクラブに確認するようにしてください。

国際 P&I グループは、今後、追加保険が不要になるように、ガイドラインへの準拠を求めるための油濁清掃請負業者への働きかけを継続しています。

ご質問は、ガードジャパン株式会社 (Email: [gardjapan@gard.no](mailto:gardjapan@gard.no)) までお問い合わせください。

国際 P&I グループに加盟するすべてのクラブが本件に関して同様の内容のサーキュラーを発行しています。

敬具

GARD AS



Rolf Thore Roppestad  
CEO (最高経営責任者)

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、クラブとの紛争が生じた場合、常に原文である英文の解釈に依拠することとなります。ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。